

(別紙1)

大宮高校感染症対策方針①

令和2年5月26日

学校における感染症対策について

埼玉県立大宮高等学校

多数の生徒・教職員が活動する学校では、いわゆる「3つの密」の状態が起りやすい状況にあり、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しなければなりません。生徒が登校して必要な活動をするために、「3つの密」の回避、消毒・清掃・手洗い等の実施などの感染症対策を以下のとおり行います。

【感染症対策について（消毒・清掃など）】

- ・登校再開前日までに、校舎内施設及び共用の備品などの消毒・清掃を実施します。
- ・登校再開後は、多数の生徒が触れる箇所を1日1回以上消毒液で清掃します。
- ・トイレや手洗い場などには、生徒間に一定の間隔がとれるようテープなどで表示します。
- ・教職員はマスクの着用などの感染症対策を徹底し、発熱がある場合などは出勤しません。

【登校時の対応について】

- ・課業日は、7時30分に生徒昇降口を開錠します。公共交通機関の混雑を避けて早めに登校する際は、自分に割り当てられた座席で自習するなどして待機してください。
- ・生徒昇降口において、生徒の集中による密集状態ができないよう登校指導を実施します。
- ・検温を忘れた場合は教室に入らずに、指定された場所（保健室）で検温を実施します。（家庭で必ず検温してください。ご協力お願いします。）
- ・SHRにおける健康観察を実施します。

【授業の実施について】

- ・座席間の距離を確保し、生徒同士が対面とならないよう授業を展開します。分散登校期間においては、1クラスを2教室に分けるか、大きな部屋を使用し、特別に編成した時間割で授業を展開する予定です。
- ・対面による長時間のグループ活動など、対策を講じてもなお感染の可能性が高い活動は実施しません。地域の感染状況及び必要な感染症対策などを考慮し、実施可能となる学習活動を検討します。

【学校における新しい生活様式】

- ・登下校中及び校内では、昼食時間及び指示された場合を除いて**必ずマスクを着用**してください。また、咳エチケットに気を付けるほか、対話する場合も適度に距離を保つか対面を避けるなどの対策をしてください。
- ・**個人用のハンカチ又はタオルを必ず持参**してください。他の生徒との共用は絶対に避けてください。
- ・**こまめに手洗いを実施**してください。特に登校時、トイレの後、昼食の前後、共用備品を使用した後（清掃後など）は、必ず流水と石鹸を用いて手洗いをしてください。
- ・特に対策が必要となる箇所には、消毒用アルコールを設置します。量に限りがありますので、多くの人を使用することができるよう配慮して使ってください。
- ・教室等に在室中は、常時2方向の窓・出入口を開放するなど、**可能な限り換気**してください。また、エアコン・ヒーター使用中も適宜換気してください。（密閉の回避）
- ・一人一人の身体的な距離を確保し、不必要な身体接触を避けてください。（密集・密接の回避）
- ・昼食時間は原則として自分の座席に座り、静かに昼食をとってください。マスクを着用しない状態になりますので、対面を避けるなどの対策に十分留意してください。

【在校中に発熱等が確認された場合の対応】

- ・確認後速やかに、授業等で利用していない部屋（保健室以外）に誘導します。
- ・**保護者に連絡し、生徒は帰宅**してもらいます。風邪等の症状があつて通学に公共交通機関を利用しているなど、帰宅時の安全が確保できないと判断される場合は、保護者の方の付き添いでの帰宅をお願いすることになります。ご協力をお願いします。
- ・**帰宅後は自宅で休養し、健康状態を記録**してください。風邪症状が続く場合や感染症が疑われる症状（呼吸困難、強い倦怠感、高熱等）がある場合は、医療機関への受診や関係機関への相談を行ってください。
- ・感染症拡大防止のため出席しない場合は「出席停止」となり、欠席日数や授業の欠課時数にはカウントされません。

(補記)

部活動の実施については、通常登校再開前に追記する予定です。

令和2年5月26日

家庭における健康管理について

埼玉県立大宮高等学校

ご家庭におきましては、引き続き毎日の健康観察の実施のほか、登校時の留意事項を確認いただき、登下校時を含めた感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減するようご協力をお願いします。

【毎日の健康観察について】

- ・ 登校日以外の日も含め、毎日の検温と健康観察を実施してください。発熱時や体調不良時は、必ず自宅で休養し、健康状態を記録してください。
- ・ 睡眠・運動・食事に配慮して規則正しい生活を心掛けてください。また、熱中症対策のための水分補給などにも留意してください。
- ・ 風邪症状が続く場合や感染症が疑われる症状（呼吸困難、強い倦怠感、高熱等）がある場合は、医療機関への受診や関係機関への相談を行ってください。
- ・ 今後の生活・学習などに不安を抱えている場合などは、必要に応じて健康相談・教育相談等を実施しますので、学級担任又は養護教諭に連絡してください。

【登校に関する留意事項】

- ・ 登校前に家庭で必ず検温と健康観察を実施してください。発熱時や風邪症状等がある場合には、登校せずに自宅で休養させてください。同居の家族等にも発熱や風邪症状がある場合も、登校させないようご協力ください。なお、感染症拡大防止のため出席しない場合は「出席停止」となり、欠席日数にはカウントされません。
- ・ 登下校中及び校内では、必ずマスクを着用させてください。（登校再開時に布マスクを配布する予定です。）また、咳エチケットや手洗い等の感染症対策について、ご家庭でも再度確認してください。
- ・ 学校では多数の人が触れる箇所があるため、消毒・清掃に加えて手洗いの励行に努めます。登校時には必ず個人用のハンカチ又はタオルを持参させてください。またハンカチ・タオル等の共用はしないよう、ご家庭でも確認をお願いします。
- ・ 持病がある場合などでやむを得ず登校できない場合や登校に不安がある場合は、学級担任に連絡してください。

健康観察カード（児童生徒用）

学校名	年		組		番		氏名	
	月	日	朝	夕	朝	夕	朝	夕
月/日	/	/	/	/	/	/	/	/
曜日	月	火	水	木	金	土	日	
体温	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
呼吸器症状	せき	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
	息苦しさ	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
	その他							
倦怠等感の（だるさ）	頭痛	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
	関節筋肉痛	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
	だるさ	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
その他								
備考								

- ※ 登校前に必ず検温・健康観察を行い、症状がある場合は登校せず、休養してください。
- ※ 症状があり不安な場合は、必要に応じてかかりつけ医又は「帰国者・接触者相談センター」等に電話などで相談してください。
- ※ 家族に体調不良者がいる場合には、備考欄にその旨を記入してください。

令和2年5月26日

生徒・教職員に感染者もしくは濃厚接触者が確認された場合の対応について

埼玉県立大宮高等学校

感染症対策を徹底しつつも、感染リスクはゼロにすることはできないことを前提とし、感染者が確認された場合に迅速かつ的確に対処するよう関係機関との連携及び学校医等と連携した保健衛生体制を整えています。また、本校では感染者の発生に関わらず、スクールカウンセラーへの連携など、心のケアにも対応する体制を整えています。

【感染が判明した場合の連絡】 ※文部科学省の通知を基に作成

検査の結果、感染が判明した場合には、医療機関から本人や保護者に診断結果が伝えられるとともに、医療機関から保健所にも届出がなされます。学校には、通常、本人や保護者から、感染が判明した旨の連絡がされることとなります。感染者本人への行動履歴等のヒアリングは、保健所が行います。

【感染拡大防止策の実施】

感染者の校内における活動、接触者の多寡、感染経路等を総合的に考慮して臨時休業の措置を判断します。また、活動状況などの情報の収集と生徒・教職員の健康状態の確認を実施します。

生徒・保護者ともに来校することが困難なことが予想されますので、全生徒・保護者に向けた連絡は、学校ホームページの「保護者ページ」に掲載します。

濃厚接触の判断は保健所が実施します。濃厚接触者は保健所の指示に従って行動することになりますが、目安として、発熱等がない場合でも2週間の自宅待機及び健康観察が必要とされています。

臨時休業の措置を実施した場合、関係機関と連絡して消毒作業の実施などの対策を講じ、登校再開期日を決定します。

【感染症にかかる心のケアの実施】

SNS上における誹謗中傷等の防止に努め、人権侵害につながる事象が発生した際には、必要に応じて関係機関と相談してネットサービス運営会社等への削除依頼などの対応を行います。

また、感染症にかかる不安を抱える生徒等に対し、必要に応じて教員による教育相談やスクールカウンセラーによる相談を実施します。